



第7回

清水みなとまちづくりシンポジウム

—清水都心ウォーターフロント地区の新しい公共交通を考える—



水辺の回遊性は清水港及び周辺の課題であり、同時に魅力でもあります。シンポジウムでは日の出エリアを中心に江尻港エリアも含めた「清水都心ウォーターフロント地区」に着目して、新しい公共交通のあり方について他地域の事例を交えながら考えます。

日時等 2024年2月28日(水)18:20~20:00



オンライン開催(見逃し配信あり)

参加費無料・事前登録制

事前登録はこちらのURLまたはQRコードからお願いします。シンポジウム終了まで登録できます。

<https://shimizuportcity.jp/form/>



出典:地理院タイル(全国最新写真)を加工して作成

18:20 開会・報告「新しい公共交通に向けた清水都心ウォーターフロント地区の課題と可能性」

18:35 基調講演1「地域の新しい公共交通 - 運行技術に着目して -」

19:00 基調講演2「地域の新しい公共交通 - 実装運営に着目して -」

19:25 パネルディスカッション

20:00 閉会(予定)

主催・問い合わせ先

一般社団法人 清水みなとまちづくり公民連携協議会

TEL: 054-388-9900 Webサイト: <https://shimizuportcity.jp>

シンポジウムはZoomを用いたインターネット配信で開催します。

視聴にはインターネットに接続できるPCやスマートフォン等が必要です。

事前登録等でいただいた個人情報は本協議会からの連絡以外には使用しません。

基調講演1

講師 赤木 康宏

博士(工学) 名古屋大学特任准教授



基調講演2

講師 長束 晃一

東急株式会社 社会インフラ事業部
戦略企画グループ自動運転チーム課長



両講師は静岡県が実施する

「しずおか自動運転ShowCASEプロジェクト」に参加し
遠隔型自動運転技術を活用したサービスの構築に取り組む

ひらく・みなとまち

みんなてひらく みんなにひらく みなとまちしみず

